



合い言葉

みんなが笑顔

節分(2月2日)

今年、2月2日(日)が節分でした。この節分は2月3日というイメージが強いですが、日にちは固定されておらず、2月2日や4日になる年も稀にあります。うるう年であった2024年の翌年である今年、2025年の節分は2月2日となったのです。今後しばらくは、うるう年の翌年の節分は2月2日となるそうです。

また、昔は「季節の変わり目には邪気が入りやすい」を考えられていたため、季節の変わり目でもある立春の前日の節分に、邪気の象徴である鬼を追い払う行事が定着したともいわれています。最近では、幸運を招く方向(今年は西南西)に向かって太巻きをまるかじりする風習も、関西から広まって行われるようになってきました。これは、恵方に向かって事を行えば、「何事も吉」とされると言われているからです。皆さんは2月3日(月)からの節季「立春」を、どのような気持ちで迎えますか。心の中に住む目に見えない悪い鬼を「鬼は外」で追い出し、福をもたらす福の神を「福は内」に呼び込み、新鮮な気持ちで春を迎えてほしいと思います。



甘夏狩り

2月5日(水)の2, 3時間目に地域の田中さんの農園で、甘夏狩りの体験をさせていただきました。公民館のみなさんに、あらかじめ下草刈りなどの準備をしていただいたおかげで、子どもたちは楽しく安全に活動することができました。今季一番の寒波の影響で、5, 6年生が代表で農園を訪れ、全校生分の甘夏を収穫しました。背の届かない高いところの大きな実は、高枝切りばさみでとっていただきました。1~4年生は、収穫した甘夏を体育館でいただきました。子どもたちは、袋いっぱい甘夏を収穫することができて、大満足な表情でした。自然の恵みと、地域の方々の優しさを感じた一日でした。

